

10 日本文の内容を補足説明する

例題 1：初級練習問題 23

「寒風や霜にあたるほどに甘みがのるといわれる冬野菜。今年は例年よりも厳しい寒さが続き、とりわけおいしい白菜とホウレンソウが店頭に並んでいる。」

新聞のコラムなどに多い季節の雑感エッセイですね。和歌、俳句の伝統のある日本人の得意とする文章です。読んで内容はすっとわかりますが、さて英文で表現しようとするとなかなか難しい文章です。理由は、「霜にあたる」、「甘みがのる」、「店頭に並んでいる」といったこなれた日本語の言い回しを英文で表現することが難しいことにあります。「霜にあたる」は和英辞書の「霜」のところに「霜にあたる」があればよいのですが、この用例が入っていない辞書も多いでしょう。

このような時は、「霜にあたる」をもっと硬い表現で言い直してみます。「霜に露出する」、「霜にさらされる」などです。「さらす」の和英に「～を風雨にさらす、あてたまにする」*expose A to the wind and rain* という用例がありました。このように、日本語のこなれた表現には、硬い表現に言い直してから英文表現を見つける、という方法が有効です。

「甘みがのる」は「Aがもっと甘くなる。」*A gets sweeter.*に言い換えられます。しかし、野菜が甘くなる、というのは本当に砂糖の甘みのような甘さをさしているのでしょうか？白菜、ホウレンソウは甘みがおいしいのでしょうか？これは日本人の習慣、価値観に基づいた表現法です。英文の読者に想定している人たちは、野菜のうまさをどのように表現するのでしょうか？これはよほど詳しく調べないとわかりませんね。このような時は、客観的に表現するという方法があります。「もっと甘くなる」を「もっとおいしい味がする」*A tastes better.*というように表現します。

エッセイ風の日本文の内容を英文で表現するときには、もう一つ難しい点があります。エッセイ風日本文には「表現を省略して含みをもたせる」というテクニックが用いられます。

上の例題では「寒風や霜にあたるほどに甘みがのるといわれる冬野菜。」の体言止めもこのテクニックです。もっと一般的な日本文に言い直すと、「冬野菜は寒風や霜にあたるほど甘みがのるといわれている。」になります。このように「含みをもたせて省略」してあるところを補足します。もちろん英文にも「含みをもたせて省略する」テクニックはあります。この講座では「読者に内容を正確に伝える簡略な文体の実務文を書く」を目的にしているので、「含みを持たせて省略する」高級テクニックまではカバーしていません。

さて、例題を小文に分割しましょう。

「寒風や霜にあたるほどに甘みがのるといわれる冬野菜。」は次の二つの小文に分割します。冬野菜は寒風や霜にさらされる。
冬野菜はもっとおいしい味がする。

「～といわれる」は日本文でよく使われる婉曲表現ですが、書き手が、自分ではこのことが本当かどうか知らないが皆はそういっている、という意味の時は、*It is said that ~, It is generally said that ~, They say that ~, We hear that ~, I am told that ~*などと表現することに意味がありますが、ただの婉曲表現で特に意味のない時は、英文表現では省略します。

小文を英文で表現すると、次のようになります。

Winter vegetables are exposed to cold wind and frost.

A exposes B to C.「AはBをCにさらす。」という表現なので、能動態では We expose winter vegetables to cold wind and frost.となります。ここでは冬野菜を主語にして受動態で、「冬野菜が寒風や霜にさらされる」のほうが自然でしょう。

Winter vegetables taste better.

英語の比較級は比較するものを必要とします。この文章の内容からすると Winter vegetables taste better now than before.ですが、now than before が読者にわかっているときは省略できます。

上の二つの小文を連結します。因果関係を考えると次のようになります。

When winter vegetables are exposed to cold wind and frost, winter vegetables taste better.

文の後半を前半に移したほうが「冬野菜がおいしくなる」というメッセージが読者に効果的に伝わります。

Vegetables taste better when they are exposed to cold wind and frost.

日本文では「寒風や霜にあたるほどに甘みがのる。」とあるので「寒風や霜にあたればあたるほどどんどん甘くなる(霜枯れしなければ)」の意味でしょう。The longer winter vegetables are exposed to cold wind and frost, the better they taste.という表現もありますが、ここでは寒風や霜にさらされる時間が問題ではないので、上記のようでよいでしょう。

次に「今年例年よりも厳しい寒さが続き、とりわけおいしい白菜とホウレンソウが店頭

に並んでいる。」を分割します。
今年の冬は例年よりもっと寒い。
本当においしい白菜とホウレンソウが八百屋で手に入る。

「とりわけおいしい白菜とホウレンソウが店頭

に並んでいる。」は上のよう

にいい直します。
A is available at B.「AがBで手に入る。」の表現方法をつかいます。この表現方法が見つからないときは、「私たちは本当においしい白菜とホウレンソウを八百屋で見つけることが出来る。」 We can find really good Chinese cabbages and spinach at grocery stores.としてもよいです。

上の小文を英文で表現すると、
This winter is colder than usual.
Really good Chinese cabbages and spinach are available at grocery stores.

になります。1番目は「今年の冬はいままでずっと例年より寒かった。」とすると
This winter has been colder than usual.となります。

二つの小文を and で並列につないでも、因果関係はわかります。
This winter has been colder than usual and really good Chinese cabbages and spinach are available at grocery stores.

「今年の冬は例年より寒かったから」ということを強調して、二つの文をつなげるには as を使う従属節で次のします。

As this winter has been colder than usual, really good Chinese cabbages and spinach are available at grocery stores.

英文の前文は次のようになります。

Vegetables taste better when they are exposed to cold wind and frost. As this winter has been colder than usual, really good Chinese cabbages and spinach are available at grocery stores.

例題 2：初級練習問題 61

「学校の食事の時間はとても楽しみです。私は何からも縛られない自由な食事をしたいので、学校での食事は給食ではなく個人が自由に食材や量を選べる弁当が最も良いと思います。」

この練習問題は口語体で書かれていますね。口語体の文章は、英文で表現しようとする、文語体(新聞記事の要約などの他の練習問題のように硬い文章)の文章よりも難しいです。日常生活では文語体で文を書くより、口語体で会話をするほうが多いのに不思議ですね。口語体は使い慣れた文体なので、いろいろな常套句や省略が入っているから、英文で内容を表現しようとする、と難しくなります。勿論、英語にも口語体があります。しかし、日本語と同様に常套句や省略が多く使われているので、これらの常套句を覚えていないと口語体で表現できません。これらの常套句は状況に応じて無数にあるので覚えるのが大変です。それよりは文語体の英文で(あまり常套句は使わずに一般的な表現を使って)書いたほうが英作文はやさしくなります。上の練習問題も文語体で表現してみましょう。

「学校の食事の時間はとても楽しみです。」

「学校の食事の時間」が日本語の主語のようにみえますが、英文でこれを主語に選ぶと表現が難しくなります。「わたしは学校の昼食の時間が大好きだ。」と「わたし」を主語にしましょう。I love lunchtime at school. と表現できます。love は I love you.のように人間だけでなく食べ物や、趣味などにも「大好きです」という意味で使えます。「学校で」は at school となり at the school のように冠詞はつきません。これは「勉強をしに行く学校」という意味で、後者のように冠詞が付くと「学校の建物」の意味になります。

「私は何からも縛られない自由な食事をしたいので、学校での食事は給食ではなく個人が自由に食材や量を選べる弁当が最も良いと思います。」

「私は何からも縛られない自由な食事をしたい。」というように分割してみましょう。「何からも縛られない自由な」が常套句ですね。「何からも縛られない自由な時間、生活」などのように使います。ではこの常套句はここで具体的にはどんな意味を持っているのでしょうか？一般的な表現ではどう言ったらよいのでしょうか？学校の昼食のことですから、「私は(学校の)朝食に私の好きなものを食べたい。」でどうでしょうか。I want to eat A at school lunch.で A の所に「私の好きな食べ物」を入れればよいですね。my favorite meal, my favorite food などと表現できますが、もっと一般的なものを指すのに what I like という便利な言い方があります。I want to eat what I like at school lunch.となります。

「学校での食事は給食ではなく個人が自由に食材や量を選べる弁当が最も良いと思いません。」

この文の一番大切な情報は何でしょうか？「給食より弁当が良い」ですね。I like A better than B.または I prefer A to B.という文型で表現できます。問題は「給食」と「弁当」です。和英辞書で引いて一番近いものは「給食する」provide lunch, supply lunch、「弁当を持ってくる」bring lunch from home でしょう。「給食」はこの状況では「学校から支給された昼食を食べること」という意味の省略表現です。同様に「弁当」は「家から昼食を持ってくること」になります。to eat lunch provided by school,または eating lunch provided by school と to bring lunch from home または bringing lunch from home と表現できます。I prefer A to B.の文型を使ってみましょう。

I prefer bringing lunch from home to eating lunch provided by school.となります。

「個人が自由に食材や量を選べる弁当」がまだ残っていますね。「なぜなら、私は私の弁当に食材の種類と量を自由に選べるからです。」と説明をつけましょう。

Because I can freely choose the kind and amount of food for my lunch.

では英文の小文を並べて見ましょう。

I love lunchtime at school. I want to eat what I like at school lunch. I prefer bringing lunch from home to eating lunch provided by school. Because I can freely choose the kind and amount of food for my lunch.

日本文の内容は伝わりますが、小文と小文のつながりがギクシャクしていますね。つぎのようにしてスムーズにしましょう。

I love lunchtime at school and I want to eat what I like at school lunch. So, I prefer bringing lunch from home to eating lunch provided by school. Because I can freely choose the kind and amount of food for my lunch.

例題 3：初級練習問題 5 1

「客を車いす利用者や歩行の困難な人に限った患者限定タクシーが、北海道内でじわりと増えてきた。規制緩和で事業に参入しやすくなった結果で、タクシー会社以外の異業種も新規開業の構えを見せている。」

最初の文の内容をしらべて、小文に分割しましょう。

「客を車いす利用者や歩行の困難な人に限った患者限定タクシーが、北海道内でじわりと増えてきた。」

下線の部分が長い連体形修飾節ですね。独立した文にしたほうがよさそうなので、次のような二つの小文にしてみましょう。

1. 「北海道では患者限定タクシーがじわりと増えてきた。」
2. 「患者限定タクシーは歩行困難な人や車椅子を利用している人だけのためである。」

「北海道では患者限定タクシーがじわりと増えてきた。」

「患者限定タクシー」は、このままの和英辞書を引いても載っていないですね。「患者限定」も載っていません。「客を 患者だけに限定したタクシー」と説明して、a taxi (limited) for patients only としてもよいですが、このタクシーの説明が次の文にあるので、ここでは簡単な名詞句にしたいですね。「成人向け映画」という熟語が言葉の形式が似ていると思いつくと、adults only movies という表現があるのに気づくのですが。この形式を使えば、patients only taxis になります。「じわりと増える」もこのままでは和英辞書に載っていませんね。「じわりと」を引くと、一番近いものが「じわじわ」gradually, slowly でした。

「じわりと増える」は内容を考えて言い換えてみましょう。一番簡単にすれば、「北海道では患者限定タクシーの数が増えている。」The number of “Patients Only” taxis is increasing in Hokkaido. として「じわりと」を無視しても要点は読者に伝わりますね。「じわりと増える」を「ゆっくりと、しかし確実に増える」と言い換えると increase slowly but steadily と表現できます。slowly だけでは「じわり」の感触が出ませんね。

In Hokkaido, the number of “Patients Only” taxis is increasing slowly but steadily.

「患者限定タクシーは歩行困難な人や車椅子を利用している人だけのためである。」

基本文型は(主語 + be 動詞 + 補語 句)の形が使えます。A is only for B. という文型にして、B のところが「歩行困難な人」と「車椅子を利用している人」になります。people who have difficulty in walking と people who are using a wheelchair と表現できます。

The “Patients Only” taxis are only for people who have difficulty in walking or people who are using a wheelchair.

この文は前の文の続きなので the “Patients Only” taxis の代わりに These taxis とすると簡単になります。people who have difficulty in walking は people with walking difficulty、people who are using a wheelchair は people using a wheelchair と簡単に出来ます。

These taxis are only for people with walking difficulty or using a wheelchair.

「規制緩和で事業に参入しやすくなった結果で、タクシー会社以外の異業種も新規開業の構えを見せている。」

まずは小文に分割しましょう。

「規制緩和で事業に参入しやすくなった結果で」は「これはタクシーを運営するための規制緩和の結果である。」と言い換えられます。「これは～の結果である。」は This is a result of ~ という文型が使えます。「規制緩和」は辞書には deregulation と載っています。regulation (規制をすること) に対して deregulation (規制を緩和すること) ですね。規制緩和をしすぎて、また新たな規制が必要になり再規制 (re-regulation) のいう新語もあります。

This is a result of the deregulation of taxi services in Hokkaido.

「タクシーサービス 事業に参入しやすくなった」という内容が省略されていますが、これは次の文の中に含まれています。タクシーサービスの規制緩和は都道府県の管轄なのでしょうか？もしそうなら上の文のように the deregulation of taxi services in Hokkaido と北海道を入れておいたほうがよいでしょう。

「タクシー会社以外の異業種も新規開業の構えを見せている。」では「異業種」がわたしの

持っている辞書には載っていません。内容から「タクシーサービス以外の会社」と言い換えます。「構えをみせる」は「構える」を引くと、come to the ready, brace for ~, get ready for ~などがあります。「構えを見せる」の「見せる」は構えるという動作を強調しているので、ここでは簡単な get ready for を使い、強調のために現在進行形を使いましょう。

「現在、タクシーサービス会社以外の会社が、これらの特別タクシーサービスの用意をしている。」と言い換えると次のように表現できます。

Now companies other than taxi services are getting ready for these special taxi services.

文章全体はつぎのようになりました。

In Hokkaido, the number of “Patients Only” taxis is increasing slowly but steadily. These taxis are only for people with walking difficulty or using a wheelchair. This is a result of the deregulation of taxi services in Hokkaido and now companies other than taxi services are getting ready for these special taxi services.

例題 4：初級練習問題 52

「札幌の働く女性の約六割は仕事にやりがいを感じているが、管理職を目指しているのは一割未満。北海道新聞が行った「働く女性のライフスタイル調査」で、こんな結果が出た。働く理由は「生計維持」など収入目的が上位を占め、職場はお金を稼ぐ場所と割り切って、無理をせず、ほどほどの生活を楽しもうとする姿がうかがえる。」

ごく普通の日本語ですが、新聞の事件の記事と較べると「くだけた文体」の感じがしますね。「仕事にやりがいを感じている」、「お金を稼ぐ場所と割り切る」、「無理をしない」、「程ほどの生活を楽しむ」、「～の姿勢がうかがえる」などの日本語の常套句が多く使われているためです。日本語の常套句は日本人の文化的背景に深く関係していて、常套句を使う人は読者も同様な文化的背景を共有していること想定しています。この共通の文化的背景を想定しているので、常套句を文章や会話に使うと親しい感じが生まれます。英語の常套句も同様な性格をもっています。

常套句は文化的背景の強い言葉ですから、日本語の常套句にうまく対応する英語の常套句はなかなかありません。またよほど英語の常套句とその文化的背景を知っていなければ、日本語の常套句を英語の常套句で表現するのは難しいです。わたしは日本語の常套句を一般的な日本語表現に言い換えてから、一般的な英語で表現する、という方法を使っています。

さて、前置きが長くなりましたが、まずは英語の基本文型が使えるような小文分割から始めましょう。

「札幌の働く女性の約六割は仕事にやりがいを感じているが、管理職を目指しているのは一割未満。北海道新聞が行った「働く女性のライフスタイル調査」で、こんな結果が出た。」

「札幌の働く女性の約六割は仕事にやりがいを感じている。」では「やりがいを感じる」を英語で表現できればよいですね。和英辞書で「やりがい、やりがいを感じる」を引くと次のような表現が載っています。どれも常套句ではなく、一般的な英文表現になっています。

「やりがいがある」 be worthwhile, give one a sense of satisfaction (研究社 新和英中辞

典); 「やりがいのある～」 worthwhile~, 「やりがいがある」 prove worthwhile, 「困難だがやりがいのある～」 challenging~, 「やりがいのあることをする」 do something worthwhile (英辞郎)

辞書に載っている表現を使ってみましょう。

About sixty percent of working women in Sapporo think that their job gives them a sense of satisfaction.

About sixty percent of working women in Sapporo think that they have a worthwhile job.

About sixty percent of working women in Sapporo think that they are doing something worthwhile at their work place.

うえの三つのなかで一番目が日本文の表現に一番感じが近いようですね。このままだでもよいですが、次のようにすると簡単になります。

About sixty percent of working women in Sapporo find their work satisfying.

「しかし、これらの女性の割以下の人が管理職になることを目指している。」

日本文で「管理職を目指している人は割以下である」となっています。直訳すると Those who aspire to become a manager are less than ten percent of them. となりますが、主語を「これらの女性の割以下」にしたほうが内容がわかりやすくなります。

But less than ten percent of them aspire to become a manager.

「これらは北海道新聞がおこなった働く女性のライフスタイル調査の結果の一部である。」

These are some results from a lifestyle survey of working women by the Hokkaido Newspaper.

「働く理由は生計維持など収入目的が上位を占め、職場はお金を稼ぐ場所と割り切って、無理をせず、ほどほどの生活を楽しもうとする姿がうかがえる。」

英文の文章の構成としては「これらの結果ら、われわれは次のようなことを見る(わかる)」 From these results, we can see that ~. として that 節に内容を入れればよいですね。内容を三つの小文に分割して言い換えてみましょう。

「大部分の働く女性は職場をライフスタイルを支持するためにお金をもうける場所とみなしている。」と日本文の内容を簡単に言い換えてみましょう。日本文の内容を英文で表現するときには、日本文の大切な情報が英文でも表現してあるかが重要で、日本文の構成を英文で再構成する必要はありません。

Most working women regard their working place as just a place to earn money to support their lifestyle.

「(仕事で)無理をしない」は内容を補足して「働く女性は仕事に全力を注ぎたいとはおもわない。」と言い換えてみましょう。

Working women do not feel like putting all their energy into their work.

「ほどほどの生活をする」も内容を補足して「働く女性はむしろ適度の収入で居心地のよ

「ライフスタイルを楽しみたいと思っている。」と言い換えるとわかりやすくなります。

Working women rather want to enjoy their snug lifestyle with a moderate income.

小文を並べてみましょう。

About sixty percent of working women in Sapporo find their work satisfying. But less than ten percent of them aspire to become a manager. These are some results from a lifestyle survey of working women by the Hokkaido Newspaper. Most working women regard their working place as just a place to earn money to support their lifestyle. Working women do not feel like putting all their energy into their work. Working women rather want to enjoy their snug lifestyle with a moderate income.

文章全体の構成は上のままでよいですね。These are some results ~. が文章の真ん中にありますが、この文の前の文が調査の要約、後ろが詳しい説明になっているので、この位置でよいでしょう。文と文のつながりをよくすると、つぎのようになります。

About sixty percent of working women in Sapporo find their work satisfying yet less than ten percent of them aspire to become a manager. These are some results from a lifestyle survey of working women by the Hokkaido Newspaper. Most working women regard their working place as just a place to earn money to support their lifestyle and do not feel like putting all their energy into their work. They rather want to enjoy their snug lifestyle with a moderate income.

例題 5：初級練習問題 105

「10月10日午後8時40分ごろ、東京都武蔵野市のJR中央線の踏切で、高架工事で幅が広がったため乗用車が渡りきれず電車が緊急停止した。」

日本文はごく普通のニュース記事ですが、英文で表現しようとするとな何を主語にしたら良いか戸惑いますね。「10月10日午後8時40分ごろ、東京都武蔵野市のJR中央線の踏切で、」は日時と場所なので英文の中では副詞句で表現できます。すると、残りの「高架工事で幅が広がったため乗用車が渡りきれず電車が緊急停止した。」の主語+動詞関係を調べてみましょう。

1. 踏み切りの幅が（高架工事の間）長くなった。
2. 乗用車が踏み切りを（時間内に）渡れなかった。
3. 踏切内に）乗用車がいた。
4. 電車が緊急停車した。

まずは上の四つの小文に分割してみます。1は「長くなった」と日本語ではひとりでにそうなったような表現ですが、英語では「長くさせられた」と受動態になりますね。高架工事を主語にして、「高架工事が踏み切りの幅を（一時的に）長くした。」という小文にすることもできます。

「乗用車が渡りきれずに」は「乗用車が（時間内に）踏切を渡れなかった。」ということ省略して表現したものです。このように小文に分割するときには、省略されている内容を補足して小文を作ると、英文で表現することがやさしくなります。

3は日本文では読者にわかるものとして省略されていますが、小文に分割するときには入

れる必要があります。

4はこの日本語のキーセンテンスになりますね。

では小文を英文で表現しましょう。

1. 「高架」を英辞郎で引くと、「高架高速道路」 an elevated highway、「高架鉄道駅」 an elevated rail station などの用例が見つかります。この日本語では「高架鉄道線路」の意味ですから、an elevated rail track にしましょう。受動態の小文を使って、The railway crossing was made longer during the construction of an elevated rail track.と英文で表現できます。
2. A passenger car could not cross the railway crossing in time. (主語 + 動詞 + 目的語) で表現できます。
3. There was a passenger car in the railway crossing. これがこのように表現になります。There is/are A.の文型は五つの基本文型には入っていませんが、よく使う文型ですね。
4. 「電車が緊急停止した。」は「電車が急に止まった。」 The train stopped suddenly.でもよいですが、電車がなにかの理由で急に止まってしまった、というように取れるので、The train made a sudden stop.として「電車(の運転手)が緊急停車をした、とします。

では四つの英語の小文を並べて、小文間の連絡、省略を考えましょう。このときに日時、場所の情報も入れます。

The railway crossing was made longer during the construction of an elevated rail track.
A passenger car could not cross the railway crossing in time.
There was a passenger car in the railway crossing.

At about 8:40 am on October 10, a train made a sudden stop at a level railway crossing of JR's Chuo Line in Musashino City, Tokyo.

この順序のままでは因果関係がはっきりしませんね。論理的に並べ替えてみましょう。

There was a passenger car in the railway crossing.
At about 8:40 am on October 10, a train made a sudden stop at a level railway crossing of JR's Chuo Line in Musashino City, Tokyo.
The railway crossing was made longer during the construction of an elevated rail track.
A passenger car could not cross the railway crossing in time.

次に小文間の連絡方法を考えましょう。

At about 8:40 am on October 10, a train made a sudden stop at a level¹ railway crossing of JR's Chuo Line in Musashino City, Tokyo because² there was a passenger car in the crossing³. The passenger car could not cross the crossing in time because⁴ the crossing was made longer during the construction of an elevated rail track.

1. 踏切には平地で車と電車の通るところが同じなもの a level railway crossing と車の通るところが高架になっているもの an elevated railway crossing があるのでここでは最初のほうにしました。単に a railway crossing でも文章の内容からわかります。

- 理由の従属節にして内容の関連をはっきりします。
- すでに a level railway crossing と文の中に出ているので、2回目からは the crossing と省略できます。
- ここも理由の従属節で連結できます。

この例題のように、日本文の内容を英文で表現するときには、日本文では読者にわかるものとして省略されている内容を補足する必要があります。次のような順序になります。

日本文
内容を補足して小文に分割
英語の小文で表現
英語の小文を論理的に連結
重複した表現を省略。

補足 + 省略はいわば「内容を足してから引く」ことになりますが、日本文と英文では省略するものが異なるので、このような順序になります。日本文には省略されているのに英文では補足しないといけないものは何か、日本文では書いてあるのに英文では省略するものは何か、を英作文の経験を通して学んでいくことが、日本語思考と英語思考の勉強になります。

例題 6：初級練習問題 7.2

「金沢市の金沢仏壇商工業協同組合が、仏壇と神棚を組み合わせた回転式のミニ仏壇「からくり仏壇」を完成させた。用途に応じて回転させ、一台で二つの機能を果たすことができる。」

「仏壇商工業協同組合」や「からくり仏壇」など、和英辞書を引いてもそのままの形では見つからないような日本語のでてくる文を英文で表現する工夫を考えて見ましょう。

まずは小文分割から始めます。

「金沢市の金沢仏壇商工業協同組合がミニ仏壇、からくり仏壇、を開発した。」

原文には「完成させた」とあり、A completes B. 「AがBを完成した。」という文型が使えますが、complete というと前からこの仕事をしていて、やっと完成した、というかんじになります。そのとおりなのでしょうが、読者はこの経緯を知らないので、A develops B. AがBを開発した、のほうが一般的な表現でしょう。

「仏壇」は a Buddhist altar と和英辞書にありますね。金沢仏壇商工業協同組合」をグーグル検索するとホームページがありますが、英語名称は無いようです。からくり仏壇の写真もありますが、大きさなどはわかりません。「金沢仏壇商工業協同組合」は「仏壇を製造して販売するための共同組合」のようですね。共同出資した共同組合は a cooperative といいますね。the Kanazawa Buddhist Alter Manufacturers' Cooperative, the Buddhist Alter Manufacturers' Cooperative of Kanazawa, the Cooperative of Buddhist Alter Manufacturers in Kanazawa などと表現できます。さてどれにするかですが、他の業種の商工業協同組合がどのような英語名称を持っているか知っていれば、それらと似たような表現が選べます。

ここでは the Kanazawa Buddhist Alter Manufactures' Cooperative が適切なようです。

「ミニ仏壇、からくり仏壇」はどうでしょうか。ミニはミニチュア、miniature からきていますが、miniature は手のひらに載るような大きさという感じがあります。しかし、からくり仏壇はもっと大きなものようです。普通の仏壇に較べると小さい、という意味で small-sized と表現してみましょう。

「からくり」は複雑なしかけをほどこした人目を驚かすような細工でからくり人形、からくり時計などがありますね。「からくり仏壇」は商品名のようです。“Karakuri Alter,” a small-sized Buddhist alter とすれば商品名も入っていて正確は英語表現でしょう。ただこれだけでは Karakuri の内容がなんだか分からないので “Karakuri Alter,” a small-sized mechanical Buddhist alter とするとわかりやすくなります。

The Kanazawa Buddhist Alter Manufactures' Cooperative in Kanazawa has developed “Karakuri Alter,” a small-sized mechanical Buddhist alter.

次にこのからくり仏壇の説明をしましょう。原文の構成を離れて、一番簡単にこの仏壇の機能を書いてみましょう。回転式なので片面が仏壇、片面が神棚になっていて、機械で回転すると裏表が変わるようです。つぎのような小文を工夫します。

「この仏壇は片面に仏壇を持ち、他面に神棚を持つ。」
「それぞれの面は機械的に回転することができる。」
「それぞれの面が、必要とされるときに、表に表れる。」

This alter has a Buddhist alter on one side and a Japanese Shinto alter on the other side. Each side can be mechanically rotated. Each side can appear on the front side when it is needed.

2 番目の小文は We can mechanically rotate each side. の能動態で表現できますが、次の小文と関係で受動態にします。すると、2 , 3 番目の小文を次のように連結できます。

Each side can be mechanically rotated to appear on the front side when it is needed.

能動態で表現すれば、We can mechanically rotate each side to appear on the front side when we need it. となります。

小文を並べて文章を作ると次のようになります。

The Kanazawa Buddhist Alter Manufactures' Cooperative in Kanazawa has developed “Karakuri Alter,” a small-sized mechanical Buddhist alter. This alter has a Buddhist alter on one side and a Japanese Shinto alter on the other side. Each side can be mechanically rotated to appear on the front side when it is needed.

和英辞書に出ていないような言葉の組み合わせは、言い換えて適当な英語表現をみつけたら、内容を説明して英語で表現します。

例題 7 中級練習問題 12

「外国人の目を気にする日本人」

先日、知人のカナダ人と話していたら、「日本人はなぜ外国人の目をそんなに気にするのか」という質問が出た。東京で仕事をして日本人の日々の生活などを見ている人たちが、不

思議に思うことがあるという。

日本人は、周囲を海に囲まれて大陸とかけ離れ、人の交流も少ない島国という環境で過ごしてきた。だから、世界の中で、自分たちがどこにいるのかを確認したい気持ちが他の国の人たちより一層強い。さらに、孤立することを恐れているのであろう。

このような口語体の文章は英文で表現しようとする、文語体の文章より難しいですね。「目を気にする」というような日本語の常套句を英文でどのように表現するか、「人の交流も少ない島国」というような簡略化された表現を英文でどのように補足説明するか、などの問題があるからです。

では文章の見出しから始めましょう。中級練習問題には見出しがついています。見出しは文章の内容を一目でわかるようにして、かつ読者に文章を読みたくるようにする役目があるので大切です。「外国人の目を気にする日本人」は体言止めの文です。日本文の見出しには体言止めの文は簡潔な表現になるので良く使われます。この見出しの構成は連体形修飾節が使われています。「(他人の)目を気にする」は私の持っている和英辞書にはこのままの形で載っていません。「～が気になる、～を気にする」be conscious of～という一般的な表現が使えます。

「目」を含む日本語の常套句はたくさんあります。「目を疑う」cannot believe my eyes, be surprised of～ 「目を奪う」captivate 「目をかける」look after, take care of 「目を注ぐ」watch などあります。英語の常套句でも an eye, eyes の入ったものもあります。日本語の常套句の形のままで和英辞書に載っていれば、英語表現がわかりますが、もし載っていない場合は、もっと一般的な日本語表現に言い換えてから和英辞書を引くとよいでしょう。

体言止めの日本文を英文の関係代名詞を使って表現すると、Japanese People who are conscious of foreign opinions. となります。しかし、これでは外国人の目を気にする日本人と気にしない日本人がいるようで、見出しの主旨と違ってきます。それと英語の見出しは(主語+動詞+目的語)の基本文型が一番わかりやすいです。Japanese People Are Conscious of Foreign Opinions. とするのがよいでしょう。

「日本人」は the Japanese people が一番フォーマルの表現です。Japanese people, the Japanese と表現もできます。もっと省略して Japanese というだけの表現もみかけますが、Japanese は本来形容詞なので、やはり Japanese people または the Japanese と表現するのがよいでしょう。アメリカ人の場合、Americans と形容詞に s をつけてひょうげんすることもあります。Japaneses とは言いませんね。

先日、知人のカナダ人と話していたら、「日本人はなぜ外国人の目をそんなに気にするのか」という質問が出た。

引用句がながいので、英文でもそのまま直接引用を使いましょう。残りは「先日、知人のカナダ人と話していたら、～という質問が出た。」は「先日、私のカナダ人の友人と話していたときに、彼は「～」のように言った。」When I was talking with my Canadian friend the other day, he said, “~.” とすると日本語の構成と似ています。もっと簡単に言い換えて、「先日、私のカナダ人の友人が私に「～」と質問した。」The other day, my Canadian friend asked me, “~.” と表現できます。この文では The other day を文の初めに置いて、My Canadian friend ~ と唐突な感じになるのを避けます。

「日本人はなぜそんなに外国人の意見をきにするのか？」

“Why are Japanese people so conscious of foreign opinions?”

二つの小文を組み合わせるとつぎのようになります。

The other day, my Canadian friend asked me, “Why are Japanese people so conscious of foreign opinions?”

「東京で仕事をして日本人の日々の生活などを見ている人たちが、不思議に思うことがあるという。」

これは「彼は ~と言った。」の間接引用ですね。この文を良く読んでみると「人達だが」と複数になっています。先日、書き手がカナダ人の友人数人と話しているときに、そのうちの一人が「日本人はなぜそんなに外国人の意見をきにするのか？」という質問をして、次にそこにいたカナダ人全員が東京で仕事をしている人達でみなこのことを不思議のおもっている、という状況のようです。この単数と複数を正確に表現するには、When I was talking with my Canadian friends, one of them said, “~.” となるでしょう。

すると「東京で仕事をして~」の所も「これらのカナダ人たちは~」と複数形になります。次のような小文に分割、補足できます。

「これらのカナダ人は東京で仕事をし続けており、日本人がどのように生活しているのか細かく観察してきた。」

「しかし未だに、彼らは何故日本人が外国人の意見に特別な感情を抱くか、不思議におもう。」

These Canadians have been working in Tokyo and watched closely how Japanese people live.

Yet they still wonder why Japanese people have such special feelings towards foreign opinions.

「~がなぜなのか不思議に思う」は wonder why ~. という表現があります。

上の二つの小文は内容の連関が強いので、並列につないで一つの文にします。

These Canadians have been working in Tokyo and watched closely how Japanese people live, yet they still wonder why Japanese people have such special feelings towards foreign opinions.

「日本人は、周囲を海に囲まれて大陸とかけ離れ、人の交流も少ない島国という環境で過ごしてきた。だから、世界の中で、自分たちがどこにいるのかを確認したい気持ちが他の国の人たちより一層強い。さらに、孤立することを恐れているのであろう。」

これはこの文章を書いた人の上記の質問に対する答えです。事実の記述と書き手の意見が混じっている注意してください。まず「日本人は、周囲を海に囲まれて大陸とかけ離れ、人の交流も少ない島国という環境で過ごしてきた。」は事実の記述です。次のように性分に分割しましょう。

「日本人は幾つかの島に住んできた。」

「これらの島は大洋で大陸から分離されている。」

「この結果の一つは、日本人は外国人との交流がほとんど無かった。」

Japanese people have lived on the islands.

These islands are separated from continents by the oceans.
As a result, Japanese people have few exchanges with foreigners.

この三つの小文を並べて簡略にしてみましょう。

Japanese people have lived on the islands ~~-(that These islands are)~~ separated from continents by the oceans. As a result, Japanese people have few exchanges with foreigners.

「だから、世界の中で、自分たちがどこにいるのかを確認したい気持ちが他の国の人たちより一層強い。さらに、孤立することを恐れているのであろう。」

これは書き手の意見ですね。小文に分割しましょう。

「だから、日本人は自分たちが世界のどこにいるか、（他の国の人達よりももっと強く）確認したと欲している、と私は思う。」

「欲している」とは耳慣れない言い方ですが、want to do ~の want にあたる日本語表現として使いました。この文の要点は「日本人は（主語）自分たちが世界のどこにいるか（目的語）確認する（動詞）」です。「自分たちが世界のどこにいるか」は極東アジアという答えではなく、世界の中で日本人がどういう立場にいるか、where Japanese people stand in the world ということですから、これを目的節にすると、次のようになります。

Therefore, I think that Japanese people want to know where they stand in the world much stronger than people in other countries.

「さらに、かれはは世界のほかの国々から孤立することを恐れている。」
孤立する、は I get isolated. と受動態で使います。Moreover, Japanese people are afraid that they get isolated from the rest of the world. 世界のほかの国々から、は from the rest of the world という便利な常套句があります。これも書き手の意見ですが、前の文と続きとして、とくに I think, I believe などに入れなくてもよいでしょう。

文章全体は次のようになります。

The other day, my Canadian friend asked me, “Why are Japanese people so conscious of foreign opinions?” These Canadians have been working in Tokyo and watched closely how Japanese people live, yet they still wonder why Japanese people have such special feelings towards foreign opinions.

Japanese people have lived on the islands separated from continents by the oceans. As a result, Japanese people have few exchanges with foreigners. Therefore, I think that Japanese people want to know where they stand in the world much stronger than people in other countries. Moreover, Japanese people are afraid that they get isolated from the rest of the world.

1 1 口語体の日本文の内容を英文で表現する

この添削講座の練習問題は事実の叙述が多く、日本語の内容を正確に読者にわかりやすく英文で表現することが目的になっています。まったくの和文英訳ではなく、日本文の内容を論理的に英文で表現することを大切にしています。しかし、練習問題は新聞記事を題材

にしたものが多く、新聞記事自体、読者にわかりやすい文章を使い、すでに編集段階で校正を経ているから、内容は整理されています。日本文の内容が曖昧でわからない練習問題は少ないです。

練習問題の中には、数はすくないですが、口語体で書かれた文章があります。四季雑感、コラム、新聞への投書などを題材にしたものです。これらも新聞、雑誌に掲載された段階で校正はされていますが、口語体の特徴として文章に含みが多く、その内容を英文で表現しようとするのとまどうものがあります。この章では、口語体の日本文の内容を英文で表現して、口語体の特徴をしらべましょう。

口語体は日常生活で使う言葉、言い回しを良く使います。これらの言葉、言い回しは状況によって意味に幅があります。そもそも会話の中でつかわれる言葉なので、その会話がおこなわれている状況に頼り、細かいところまで言わないでも目の前の相手に意味が通じます。このような言葉を使って口語体の文章を書くときには、書き手は読み手の状況に対する理解を仮定して言葉を使います。この「状況に対する理解」は特別な状況から、日本文化一般の理解まで、また幅があります。このような口語体の文章の内容を、英語を母語としていて日本文化に馴染みがない読者を対象にした英文で表現するには補足説明が必要ながあります。口語体の特徴の読者に親しみのある文体でしかも必要最小限度の補足説明を入れた英文はなかなか難しいです。

しかし、天下の宝刀、小文分割を使って、まずは内容を正確に伝える英文を書きましょう。そして余裕と経験があれば、文章がスムーズに読めるように（口語体ですから、聞いて違和感の無いようにします）工夫してみましょう。

例題 1 初級練習問題 224

話を聞くときにうなづく人はたくさんいます。しかし、うなづいてさえいれば話し手は満足かという、そうとは言い切れません。声に出して相づちを打つことが必要なのです。こうすれば、話し手にとってはまことに頼りがいのある聞き手と映って、話すことが楽しくなります。

まずは文章の内容をしらべましょう。口語文に独特な内容の省略はありませんか？文章の構造は論理的ですか？日本文の内容の順序で英文で表現してもよそそうですか？内容の順序は日本文のまま英文で表現して論理的なようですね。

では小文分割です。話を聞くときにうなづく人はたくさんいます。「話を聞くときに」と「うなづく人はたくさんいます。」に分けられますね。「話を聞くときに」は When I listen to a story と「話」を a story にしてまますいですね。この文章で「話を聞くときは」は「(わたしが相手の)話をきくときは」の意味ですから、When I listen to others となりますね。これも口語文の省略の一例です。

では次に行きましょう。「うなづく人はたくさんいます」はどう英文で表現しますか？「～の人がたくさんいる」なので関係代名詞で表現する、ということが頭に浮かびますね。There are many people who nod. となります。これと when I listen to others を連結して、There are many people who nod when they listen to others. となります。これはこれでわかりやすい英文ですが、一般的に言って There are ~. There is ~. という構文は冗長な感じがするので、同じ内容を言い換えられないか考えてみましょう。「多くの人がうなづく」としてみましよう。これだけでは唐突ですが、「(他人の話を)聞くときに多くの人がうなづく」とすればしっかりした内容になります。Many people nod when they listen to others. これで簡潔な文にな

りました。ではついでに「他人の話を聞くときにうなづく人は滅多にいない」はどのように英文で表現しますか？上の例を応用すると、Few people nod when they listen to others. になりますね。

うなづいてさえいれば話し手は満足かということ、そうとは言い切れません。

この文は、読めば内容はずっと理解できますが、小文分割しようとすると考えてしまいますね。「話し手は満足する」という一般的な曖昧な表現や、「そうとは」という文の内容から読者の推測の任せるような表現があるので、英文で表現しようすると、どこから手をつけていいかわからなくなります。いくつかの分割方法を考えてみましょう。

「(あなたが)話し手にうなづく。」「話し手は満足する。」「しかし、これは常に正しいとは限らない。」と三つに分ければ、You nod to a speaker. The speaker is satisfied. But this is not always true.となります。この三つ小文を内容がスムーズになるようにすると、If you nod to a speaker, the speaker tends to be satisfied. But this is not always true.となります。「話し手は満足する傾向がある」と言い直して、三つ目の文の内容と矛盾ないようにしました。これで一応に本文の内容は英文で表現できました。次にもう一工夫してみましょう。

「話し手が満足する」とはどういうことでしょうか。「(話し手は)(聞き手を話してに十分注意を払っているのを知って)幸福だ。」ということでしょう。二番目の小文を「話しては次のことを知る。聞き手が話し手に十分注意を払っている。」と拡張しましょう。The speaker finds that the listener is paying attention to the speaker.三番目の小文は「このことが常に起こるとは限らない。」と言い換えてみます。すると、英文はつぎのようになります。If you nod to a speaker, he will be happy because he finds that you are paying attention to him. But this does not always happen. 説明的な文章ですが、内容はよくわかります。

三つ目の小文がとってつけたようで気になりますか？それでは、日本文の内容を理解して全体を言い直して見ましょう。「うなづくことだけでは話し手を(聞き手が注意を払って話をきいている)と納得させることは出来ない。」としましょう。「うなづくことだけでは話し手を納得できない。」「聞き手が話し手に注意を払う。」の二つの小文で構成します。Nodding alone does not convince a speaker. The listener is paying attention to the speaker. この二つをつなげて、Nodding alone does not always convince the speaker that you are paying attention to him.となります。こうすると、日本文の内容の雰囲気は合って来ましたね。

声に出して相づちを打つことが必要なのです。

相づちは nod (うなづく) と表現しましたが、「声に出して」はどう表現したらよいのでしょうか？「そう、そう」、「うん、うん」などと返事をしながら相づちを打つ、状況ですね。「声に出す」の一般的な表現は say, utter などですね。状況を推察しながら、「うなづいて、元気づけけるような言葉を言う」と説明したらどうでしょう。nod and say a few encouraging words となります。「必要なのです。」とあるので、It is also necessary for you to nod and say a few encouraging words. と表現できます。It is also necessary ~ とすると少し硬い感じの文になります。You must nod and say a few encouraging words. と you を主語にすると、文が身近になります。「声に出して」などのように口語体に良く使う日本語の表現は意味の幅が広いので、文の状況に適切な英単語を見つけたり、または補足説明を加えて表現を具体的にします。

こうすれば、話し手にとってはまことに頼りがいのある聞き手と映って、話すことが楽し

くなります。

日本語の表現方法として主語は暗黙のうちにわかることになっていますね。では上の文で何を主語にすればよいでしょう。「こうすれば、(話し手は)あなたを頼りがいのある聞き手とみなす。(話し手は)あなたと話すことを楽しいと感じる。」のように話し手を主語にできません。Then, the speaker regards you as a reliable listener. The speaker feels happy to talk to you.と表現できます。二つの文を連結して次のようになります。Then, the speaker regards you as a reliable listener and feels happy to talk to you.

やっと全文完成です。

Many people nod when they listen to others. But nodding alone may not be enough for a speaker to be convinced that you are paying attention to what he is saying. You must nod and say a few encouraging words as well. Then, the speaker regards you as a reliable listener and feels happy to talk to you.

例題 2 初級練習問題 263

質問：築25年の木造住宅です。木造の家でも、アスベストが使われることはあるのでしょうか。使われているとしたら、どのような部分に使用されているのですか。またどうやって調べ、もし使われていたら、どのようにしたらいいのでしょうか。

解答：アスベスト建材が使われているかどうかを調べる方法は、まず、住宅を建築した業者に聞くことですが、業者がすでに存在しないようなら、専門の方(建築士、建築業者など)に調べてもらうか、建材のメーカーが分かれば、そのメーカーに相談してはいかがでしょうか。

この例題は新聞の相談欄の投書を題材にしています。質問は短いので内容が省略されています。省略された内容を補足しながら英文で表現します。

築25年の木造住宅です。

「私の家は(建ててから25年たった)木造住宅です。」もしくは「私は(建ててから25年たった)木造建築に住んでいます。」という意味ですね。投書なので主語を私にした二番目の言い換えを英文にしましょう。We live in a 25-year old wooden house.

木造の家でも、アスベストが使われることはあるのでしょうか。

これは「アスベストは(25年前に)木造住宅に(防熱、防音材として)使われましたか?」ですね。現在に住宅建設についてではないですね。Was asbestos used as insulation for a wooden house 25 years ago?

使われているとしたら、どのような部分に使用されているのですか。

「もし使われているとしたら」はこの文の前に質問の内容が正しければ」ということで、このようなときはIf so,と簡略に表現できます。この常套句は文を簡単にするのに便利です。

If so, which part of the house was asbestos used for?が簡単な表現です。「もしアスベストが我が家にも使われているとしたら、どの部分に(ずっと)使われているのでしょうか?」と言い換えると質問者の意図にそったものになりますが、表現が少し複雑になります。「ア

「Asbestos has been used for my house.」 Asbestos has been used for my house. 「アスベストは我が家のどの部分にずっと使われてきたのだろうか？」 Which part of the house has asbestos been used for? 「(アスベストを使っていない可能性もあるが、もし使っていたら、我が家のどの部分につかわれていたのだろうか?) If so, which part of the house would asbestos have been used for?」の順に難しい表現になります。一番簡単な If so, which part of the house was asbestos used for? で内容はわかります。

またどうやって調べ、もし使われていたら、どのようにしたらいいのでしょうか。

この内容は二つの小文に分割してみましよう。「どうやってそれをしらべられますか?」、「もし私たちの家がアスベストを使っていたら、それを私たちはどうすべきですか?」? How can we find it? If our house uses asbestos, what should we do with it?

解答：アスベスト建材が使われているかどうかを調べる方法は、まず、住宅を建築した業者に聞くことですが、業者がすでに存在しないようなら、専門の方(建築士、建築業者など)に調べてもらうか、建材のメーカーが分かれば、そのメーカーに相談してはいかがでしょうか。

解答のほうは長い一つの文ですね。まずは次の二つに分けられます。

アスベスト建材が使われているかどうかを調べる方法は、まず、住宅を建築した業者に聞くことです。

業者がすでに存在しないようなら、専門の方(建築士、建築業者など)に調べてもらうか、建材のメーカーが分かれば、そのメーカーに相談してはいかがでしょうか。

最初の文は更に小文分割して、「まず、あなたの家の建築業者と連絡を取る。」、「あなたは(アスベストが建築で使われたかどうか)を見つける。」と言い直します。First, you should contact the builder of your house. Then, you can find out if asbestos was used in construction.

二番目の文は次のように言いなおします。「もしあなたが建築業者を見つけられないならば、あなたは建築士や建築業者のような専門家に(家を検査することを)頼めます。」If you cannot find the builder, you can ask a professional such as an architect or a house builder to check your house.

これで全体の文章が完成しました。

Question: We live in a 25-year old wooden house. Was asbestos used as insulation for a wooden house 25 years ago? If so, which part of the house would it have been used for? How can we find it? If our house uses asbestos, what should we do with it?

Answer: First, you should contact the builder of your house. Then, you can find out if asbestos was used in construction. If you cannot find the builder, you can ask a professional such as an architect or a house builder to check your house.

例題 3 初級練習問題 294

デジタルカメラの高級機を買おうと思っているので、新聞広告をよく見る。ほうほう、こんな新機能が付いたのか、こんなに軽量化したのか、ところで値段は。ありゃりゃ、オープン価格化だ。これで買う気が一気に失せる。これでは懐具合と相談することが出来ない

ではないか。

自問自答の感想文です。「ほうほう」とか「ありゃりゃ」とか和英辞典に載っていないけれど、どんな意味で使っているのかわかる、という言葉ば入っています。文章は短い文で構成されているので、小文分割はやさしそうです。

デジタルカメラの高級機を買おうと思っているので、新聞広告をよく見る。

「わたしは高級デジタルカメラを買いたいと思っている。そして新聞でデジタルカメラの広告をいつでも探している。」と言い換えましょう。**新聞広告をよく見る。**のところを内容にそって補足していることに注意してください。単に I often look at the newspaper. では舌足らずですね。I want to buy a high-end digital camera and often look at advertisements for digital cameras in the newspaper.

ほうほう、こんな新機能が付いたのか、こんなに軽量化したのか、ところで値段は。ありゃりゃ、オープン価格化だ。

「ほうほう」は「なるほどなるほど」と、納得しながら少し驚いた感じですね。英語の感嘆表現には oh, wow, surprise! wonderful, などいろいろありますが、どういう状況でどれを使うのかわかるのは大変です。また小説ではあまりこのような口語表現は出てきませんね。映画、漫画、または実際の英語の会話から覚えていかなければならないので面倒です。あまりバリエーションの持ち合わせはないので、「喜んで驚く」は Oh, wonderful にしておきましょう。Oh, wonderful. This camera has added so many new functions. でしょうか。

すでにこの人は買いたいと思っているカメラが数種類あり、そのうちの一つの広告を見ると、いろいろとあたらしい機能が導入してある、という設定です。It is so light now. Let me see the price. What? No price is listed? と日本文にあわせて小文の連続で表現できます。It is so light now.の now は、以前のモデルと較べてずいぶん軽量になった、ということを含んでいます。

「ありゃりゃ」は「あれなんということだ」という驚いた表現なので、what?としました。what?は「え、そうなの?」「本当?」「なんということだ」といった感じの表現に会話でよく使います。オープン価格は英語では見慣れない表現です。というよりか、北米では希望価格、定価というものがなく、同じものでも小売店により値段が異なるのが普通です。open price が使えないとすると、どう表現したらよいでしょうか。オープン価格の説明をするとなくなるので、「価格が書いてない」で代用することにしましょう。

これで買う気が一気に失せる。これでは懐具合と相談することが出来ないではないか。

Suddenly I lose interest in this camera.としたあとで、自問のところは「(価格が新聞に出ていないときに) どうして買うか買わないか決めることができるのだ」といいなおしましょう。How can I decide to buy or not to buy it when there is no price listed in the newspaper? 懐具合と相談、を強調するなら次のようにも表現できます。How can I find if the camera falls within my budget when there is no price listed in the newspaper?

全体の文章は次のようになります。勿論、これは英文表現に一例ですから、ほかにもいろいろと表現の仕方はあります。

I want to buy a high-end digital camera and often look at advertisements for digital cameras in the newspaper. Oh, this camera has added so many new functions and it is so light now. Let me see the price. What? No price is listed? Suddenly I lose interest in this camera. How can I decide to buy or not to buy it when there is no price listed in the newspaper?

例題 4 初級練習問題 299

冷たい雨が降る冬の夜、人を待つ私のそばの花壇のまえに若い男女が数人うずくまって段ボールの中をのぞいている。私ものぞくと、生まれたばかりの子猫が五匹すてられていた。若者は子猫をもらってくれる人を待っていたのだ。わたしは牛乳代をカンパして立ち去ったが、翌日通りかかるとまだ段ボールがある。中をのぞくとカードが一枚。「牛乳をありがとう。子猫は皆もらわれていきました。」と書いてあった。

新聞の投書をまとめました。情景がわかる良いショートストーリーですね。私は英語のミステリーが好きでいろいろ読んでいます。このごろは謎解きよりも、しっかりした文体のミステリー、洒落た会話や文体のミステリーの作者を見つけると、この作者の本をまとめて読んでいます。「ふーん、うーん、上手なものだ、どうしてこういう話をこういうように書けるのだろう。」と感心しています。しかし、自分で書くものは経済関係の報告書だけで、物語とは縁の遠いものです。

孫の一人がカナダの小学校の五年生です。本を読むのが好きでいろいろと読んでいます。小さいときの絵本から始めて、現在はけっこう難しいハリーポッターなどを読んでいます。私は日本の英語教科書に載っていたやさしい物語を終えると、いきなり大人向けの小説を読みました。英語の絵本や子供向けの物語などは手に入らなかったもので、読んだことがありません。これでは英語で物語を書く基礎は出来ませんね。

ずいぶん昔になりますが、囲碁に興味を持ち、自習で始めようと思いました。当時カナダでは囲碁入門の本は手に入らず、しかたなく購読していた日本の新聞の囲碁欄の名人戦の譜を見ていました。無論、これではどうにもなりませんでした。どこか英語の本の話と似ていませんか。

さて本題に入りましょう。誰がどこでどうした、という物語の基本を英文で表現するように努力しましょう。

冷たい雨が降る冬の夜、人を待つ私のそばの花壇のまえに若い男女が数人うずくまって段ボールの中をのぞいている。私ものぞくと、生まれたばかりの子猫が五匹すてられていた。

小文分割は次のようにしてみましょう。「雨の降る、寒い冬の夕方、私は駅の花壇の横で友達を待っていた。」「私は次のようなことに気づいた。何人かの若い人がカードボードボックスの周りにしゃがみこんでいる。」 On a rainy and chilly winter evening, I was waiting for my friend by a flowerbed in front of a station. 出だしは好調ですね。人がまだ活動している時間帯の夜は night ではなくて evening です。日本語の夕方は日が沈むころまでですが、英語の evening はもっと幅の広い時間帯です。

I noticed that a few young people were crouching around a cardboard box. 日本文には「私は次のようなことに気が付いた」は省略されていますが A few young people were crouching around a cardboard box. とすると最初の文とのつながりが悪いですね。

「私はこの人達に近づいてカードボードボックスの中をのぞきこんだ。私は五匹の子猫を

みつけた。子猫はやっと生後数日で、どうやら持ち主に捨てられたらしい。」I approached the young people and looked into the cardboard box. I found five kittens in the cardboard box. The kittens were just a few days old and they were apparently abandoned by their owner.少し補足説明が入っていますが、まずは情景が正確に伝わるように英文で表現しましょう。後で文章全体を構成するときに不必要な重複は省くことができます。

ではこれらの小文をつなげてみましょう。I approached them and looked into the box to find five kittens that were just a few days old and apparently abandoned by their owner. ~ to find ~は~を見つけるために~した、という意味になることと、この例のように~してそれから~を見つけた、と時間の経過にしたがって二つのことをするという意味の時があります。

若者は子猫をもらってくれる人を待っていたのだ。

These young people had been waiting for someone who could adopt a kitten. この文で had been waiting for とするとこの物語の作者が立ち寄るまで(過去形)ずっと待っていた、という言う意味になります。were waiting for と過去形にするより時間の経過がわかりますね。

わたしは牛乳代をカンパして立ち去ったが、翌日通りかかるとまだ段ボールがある。

小文分割は、「私は、彼らに子猫の牛乳を買うお金をあげたあとで立ち去った。翌日わたしが花壇の横を通りかかった時に、わたしは同じ場所にカードボードボックスを見つけた。」と二つにしましょう。I left the group after giving them some money to buy milk for the kittens. The next day when I was passing by the flowerbed, I found the box in the same place. 実は投書の原文には「私はアパートで一人暮らしなので子猫を飼うことができない。」という文がありましたが、練習問題では省略してしまいました。これを入れれば、I live in an apartment alone and cannot afford to have a cat.となります。

中をのぞくとカードが一枚。「牛乳をありがとう。子猫は皆もらわれていきました。」と書いてあった。

物語のクライマックスです。次のような小文にしてみましょう。「わたしは箱の中をのぞいたが、子猫は見つけれなかった。その代わりに、牛乳をありがとう。子猫は皆もらわれていきました、と書いた一枚の紙切れがあった。」I looked into the box but found no kittens. Instead, there was a piece of paper saying, "Thank you for the milk. All the kittens have been adopted."

物語り全体は次のようになります。日本文より説明的ですが、物語の内容は伝わっているとおもいます。

On a rainy and chilly winter evening, while I was waiting for my friend by a flowerbed in front of a railway station, I noticed that a few young people were crouching around a cardboard box. I approached them and looked into the box to find five kittens that were just a few days old and apparently abandoned by their owner. These young people had been waiting for someone who could adopt a kitten. I live alone in an apartment and cannot afford to have a cat. So, I left the group after giving them some money to buy milk for the kittens. The next day when I was passing by the flowerbed, I found the box in the same place. I looked into the box but found no kittens. Instead, there was a piece of paper saying, "Thank you for the milk. All the kittens have been adopted."